

平成 30年 6月 30日

若手研究者海外挑戦プログラム報告書

独立行政法人 日本学術振興会 理事長 殿

受付番号 201780061

氏名 伊田 暉

(氏名は必ず自署すること)

若手研究者海外挑戦プログラムによる派遣を終了しましたので、下記のとおり報告いたします。
なお、下記記載の内容については相違ありません。

記

1. 派遣先：都市名 ダルエスサラーム (国名 タンザニア)
2. 研究課題名（和文）：タンザニアの中等学校におけるシティズンシップ教育
ーアフリカの共同体論に着目して
3. 派遣期間：平成 30年 3月 14日 ～ 平成 30年 6月 14日 (92 日間)
4. 受入機関名・部局名：ダルエスサラーム大学 教育研究科
5. 派遣先で従事した研究内容と研究状況（1/2 ページ程度を目安に記入すること）

研究内容

タンザニア、ダルエスサラーム州の公立・私立前期中等学校におけるシティズンシップ教育を分析するもの。研究対象は Civics（公民）科目と課外活動（演劇・ボーイ/ガールスカウトなど）。学校での教育活動におけるシティズンシップの内容について特にアフリカの多くの共同体内で共有する価値観や態度がどのように学校教育の中であらわれているか、またはあらわれていないかを分析。なお、研究課題名でも示した「アフリカの共同体」とは、タンザニアをはじめとしたアフリカ地域において人々が共同体に帰属することや他者とのつながりを重視し、相互依存性や他者への感受性や思いやりを尊重する価値観のことを指すとする。

研究状況

派遣期間の間に以下2点を達成することができた。

- ①前期中等学校での参加観察・聞き取り調査のための調査許可の取得
- ②通訳等を含む調査協力者の確保

また以下3点は一部達成したが、年内に再度渡航し実施する必要がある。

- ①公的文書・論文などの文書の収集
- ②フィールドでのネットワークづくり
- ③学校での聞き取り調査

6. 研究成果発表等の見通し及び今後の研究計画の方向性 (1/2 ページ程度を目安に記入すること)

研究成果発表等の見通し

今回の滞在中に収集した一次資料をもとにした研究発表を9月英国バーミンガムで開催される学会大会 African Studies Association for the UK で行う(英語・口頭)。また、参加観察、聞き取り調査によって得られたデータをもとにした発表は来年開催される日本比較教育学会大会(日本語・口頭)または、世界比較教育学会大会(英語・口頭)にて行う予定。また、各学会の学会誌に英文または和文にて論文を投稿したい。

今後の研究計画の方向性

今回の滞在中では調査許可の取得に予想以上の時間を要した。避けることはできないプロセスであり、かつ、同国の歴史や研究倫理への配慮を考えると慎重に行わなければならないものであるため仕方がないが、結果として研究計画の修正が必要となった。取得した調査許可の有効期限および、中等学校の年度末を考慮して今年11月までに再度ダルエスサラームを訪問する。1-2か月ほどの滞在を通して聞き取りや参加観察を行いデータを収集する。データをもとに年度末にかけて分析・論文執筆を行い博士論文を提出したい。また、次回調査に向けて、今回の聞き取り調査によって得られたデータをもとに、インタビューガイドを修正する。

7. 本プログラムに採用されたことで得られたこと (1/2 ページ程度を目安に記入すること)

①前期中等学校での参加観察・聞き取り調査のための調査許可の取得

調査許可取得のための個別指導や補佐を受けた。特に受け入れ研究者にはプロポーザル作成の際に指導を受け、学校調査に必要な許可を全ての機関・事務所・担当者から取得することができた。

②通訳等を含む調査協力者(研究アシスタント)の確保

受け入れ研究者の紹介で、同大学同研究科の博士課程2年の現地学生に調査協力を依頼することができた。時間的・金銭的余裕があったため、滞在中に研究内容や研究方法について意見を交換し研究の理解を深めることができたとともに、彼女の活動に対する謝金も支払うことができた。

③公的文書・論文などの文書の収集

ダルエスサラーム大学に派遣されたため、大学内の図書館を利用することができ、植民地期の貴重な文書や先行研究にあたる博士論文等の文書を入手することができた。

④フィールドでのネットワークづくり

大学に在籍したことで多くの研究者や住民との良好な関係を築き、現地でのネットワークを広げることができた。今後の調査において役に立つと考える。

⑤学校での聞き取り調査

限られた調査期間の中で私立学校1校、公立学校1校に訪問することができた。学校長および公民科目を教える教員数名に聞き取り調査を行った。授業で使用している教科書や試験問題も収集した。